【建築・電気科3年建築コース】 床スラブ筋の組立て実習



令和2年6月、建築・電気科3年 建築コースでは、床スラブ筋の組立て実習を行っています。

スラブとは、鉄筋コンクリート造(RC造)の床または屋根に使われます。スラブは英語の「slab」に由来し、和訳すると平板という意味で鉄筋コンクリートの床の形状を表しています。

スラブは、床荷重を支え、その荷重を梁や柱を通して基礎へ伝えます。従って、 スラブは剛強であることが要求され、過大なたわみやひび割れ、振動障害を生じ させないことが大切です。